

(資 料 配 付)

作成年月日	令和 2 年 7 月 6 日
作成部局	災害対策支援本部事務局 企画県民部防災企画局

東日本大震災被災地に係る支援

1. 県内避難者の登録状況及び職員等派遣状況（兵庫県・関西広域連合構成団体）
（事務局（復興支援課及び防災企画課）） 資料 1

2. 東日本大震災関連 トピックス等
（事務局（復興支援課）） 資料 2

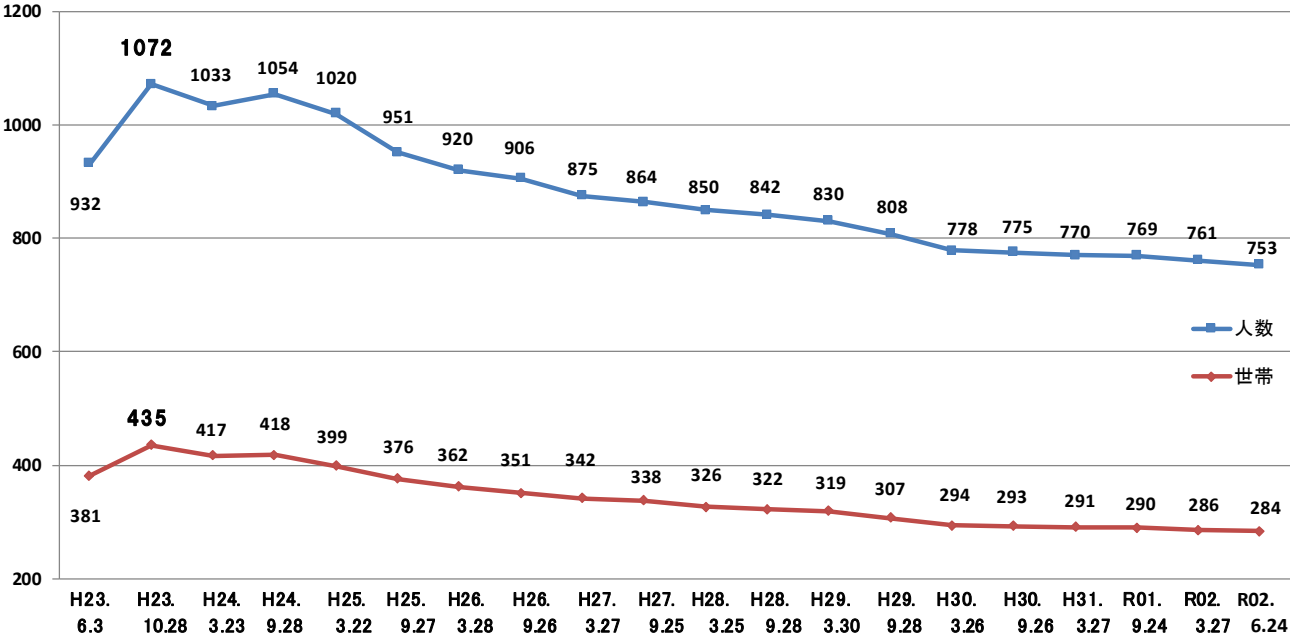
(資 料 配 付)

作成年月日	令和 2 年 7 月 6 日
作成部局	災害対策支援本部事務局

県内避難者の登録状況及び職員等派遣状況（兵庫県・関西広域連合構成団体）

1 兵庫県内避難者の登録状況等
284世帯 753人（6月24日現在） （2世帯7人減）

◆兵庫県内避難者の登録状況等の推移



2 職員等派遣状況

(1) 兵庫県分（県・市町職員）

77人（7月1日現在）（1人減）

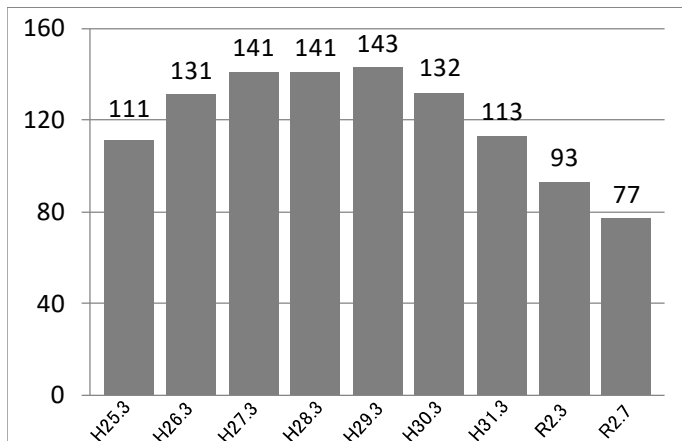
区 分	人 数
県	48
神戸市	1
その他市町	24
県警	4
計	77

(2) 関西広域連合分（構成府県・政令市職員の中長期派遣）

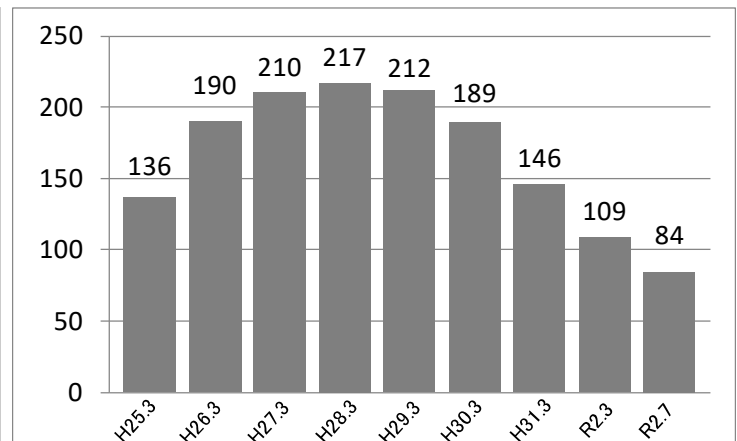
84人（7月1日現在）（増減なし）

派 遣 先	人 数
岩手県	6
宮城県	67
福島県	11
計	84

◆兵庫県分の推移



◆関西広域連合分の推移



【問い合わせ先】

兵庫県企画県民部防災企画局復興支援課 TEL 078(362)4336

関西広域連合広域防災局広域企画課 TEL 078(362)9818

（兵庫県企画県民部防災企画局防災企画課広域企画室）

作成年月日	令和 2 年 7 月 6 日
作成部局	災害対策支援本部事務局

東日本大震災関連 トピックス等

○ 気仙沼湾横断橋の橋桁の接続が完了 / 宮城県気仙沼市

令和 2 年度末に開通予定の三陸沿岸道路のうち、気仙沼湾横断橋（延長 1.3km）の完成に向けた主要な工程である「主桁閉合^{しゅげたへいごう}」工事が 6 月 21 日に完了した。

「主桁閉合」工事は、前後の橋桁の高さを合わせて連結させる工事で、5 月 23 日から約 1 ヶ月かけて行われた。これにより、気仙沼湾横断橋が 1 本につながり、気仙沼湾横断橋の完成に大きく前進した。

気仙沼湾横断橋は「斜張橋」と呼ばれる橋梁形式を採用しており、2 本の主塔から張られたケーブルで橋桁を支える構造となっている。完成すれば、東北一の長さを誇る「斜張橋」となる。

気仙沼湾横断橋は、今後、舗装工事や防護柵の取り付け工事などを経て、今年 12 月の完成を予定している。



【橋桁接続の様子】

○ 津波防災拠点全施設が供用開始 / 宮城県石巻市

石巻市が駅南側の市役所周辺で整備を進めてきた、津波防災拠点の全施設が供用開始となった。

津波防災拠点整備事業は、災害時に行政機関や医療、福祉など関係機関が連携して対応できるように、各種施設を駅周辺に集積して整備する事業で、これまで、防災センター（平成 30 年 5 月供用開始）、各施設を結ぶ歩行者デッキ（令和元年 5 月供用開始）、にぎわい交流広場（令和 2 年 2 月供用開始）の整備が完了していたが、このほど地域包括ケア推進拠点施設である「ささえあいセンター」がオープンし、全施設が供用開始となった。

「ささえあいセンター」は、平時は医療・介護連携や子育て支援など地域包括ケアの拠点施設として活用されるほか、災害時には福祉避難所などにも活用される。



【ささえあいセンター】